

編集後記

「論叢」56号が無事発行の運びとなりました。今号は論文13本、研究ノート1本、公開シンポジウム報告から成り立っています。学部所属の先生方はもとより、各センター所属の先生方の投稿が大きく増えていることが、ここ数号の特徴でしょうか。冊子体での発行を断念したことは今なお心が痛みますが、一方で所員が研究成果を迅速に公開できる今の運用も大事かもしれません。

今号もバラエティに富んだ構成になっています。いわゆる教養としての哲史文に関わる論文が5本、心理学1本、観光系2本、教育分野では英語教育が2本、またキャリア教育に関わる論文が3本、そして経済学1本が、論文、研究ノートとして掲載されています。またシンポジウムも日中文化交流についてがテーマであり、まさに〈教養文化研究所らしい〉内容になっています。是非ご一読いただき、今後の研究にお役立ていただければと期待しております。

教養文化研究所所長 井上 久士

編集委員

清海 節子, 鶴海 未祐子, 長尾 建^(*), ジョエル・マシューズ, 鈴木 慶子, 高岸 百合子

(*)は編集責任者

事務局担当 妹尾 章弘

駿河台大学論叢 第56号

2018年7月26日発行

編集者 『駿河台大学論叢』編集委員会

〒357-8555 埼玉県飯能市阿須698
電話042-972-1111 (代表)

発行者 駿河台大学教養文化研究所
所長 井上 久士

〒357-8555 埼玉県飯能市阿須698
電話042-972-1111 (代表)

印刷者 山藤三陽印刷 東京支店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町
3-28-9 三東ビル6F
電話03-3518-4631
